

【三沢市】 農山漁村の「地域経営」取組事例

三沢市担い手育成総合支援協議会の取組

三沢市の農業は、水稲と露地野菜を組み合わせた個別複合経営が多く、近年では法人経営も増えてきています。課題としては、地域農業の担い手の確保・育成などが挙げられます。

三沢市担い手育成総合支援協議会では、担い手の育成のための研修会を開催し、農業者の経営管理や生産技術の向上を支援しています。

1 JAおいらせ営農講座における研修会開催

当協議会は、JAおいらせ主催の営農講座の一部を活用し、農業者向けの研修会を開催しました。(有)アップルウェザーの小林貴子氏を講師に、「農業に役立つ天気の話」と題して講演を行い、参加した農業者は農業における気象情報の活用方法について学びました。



(研修会の様子)